

早いもので今年も残りわずかとなりました。今年は引っ越しがあり、今まで以上に「あっ！」という間に時間が過ぎていったように思います。皆さんにとってはどんな一年でしたか？私は、来年こそはイカ釣りをマスターする。そして、カーブ優勝！！ 来年が皆さんにとっても素晴らしい一年になりますように♪♪

11月に総会と定例会がありました（参加者19名）

総会では、宮原先生より会計報告と活動報告があり、定例会はNPO法人SPICY代表の東川さんに「自閉症スペクトラム児・者への性教育の実践例」についてお話ししていただきました。

【特性】

- ・暗黙のルールを理解できない
 - ・概念の理解が難しい（男女・場所・他者との関係性など）
 - ・自分の成長（からだ・内面）の変化への戸惑い
 - ・般化の問題（応用が難しい）
 - ・モデルの再現（テレビ、マンガ、ネット等の極端な行為をまねる）等
- ☆性的な問題と関連付けられた問題行動も「特性」が絡んでいることがある。
☆般化の問題について、限定された条件付けをしない。場所や人が変わってもできるか、気を付けて教えていく必要がある。



【実践例】

○からだの部位と名称（前と後ろ両方）

- ・絵での学習と合わせて、実際にからだでも確認する

○プライベートゾーン

- ・子どもから大人、異性、全ての人にプライベートゾーンがあることを学習
- ・世代を理解しているか、写真を使って学習（10代、30代・・・）

○からだの変化

○パブリックな場所、プライベートな場所（実際の写真を使用しての学習）

○マナー

- ・乗り物に乗るときや、エレベーターの中での立ち位置
- ・「見る」・・・正面以外、通りすがり、人の話を聞くとき
- ・「くつつく」・・・タスキを使用して距離感の学習（近すぎ、ちょうどいい距離はどれくらい？）

☆ここで学んだことが活かしているか？家族に確認しながら繰り返し学習する。

☆場所の学習の際、絵の世界の話ではないことを理解するために実際の写真を使用する。また、部屋はドアが開いている時と開いていない時、トイレのカギが閉まっている時とそうでない時など、具体的に示す。

☆からだの部位や名称、プライベートゾーンの学習を実際の体でする時は、直接手で触らず、手の形の指し棒などを使用する。（プライベートゾーンは人に触らせないため）

「性教育の学習だけど、社会的マナーを学ぶことにつながる学習」。本当にそうだなあ〜と思いながら聞かせていただきました。毎回思います。このような学習の場が広がっていき、子どもたちみんなが学べるようになるといいなあ〜と。少しずつですね。

<定例会のお知らせ>

今回は、2月21日（土）です。今回も長崎性教協との合同開催で、一日セミナーになります。皆さんの参加をお待ちしています♪

